

様式第4号・その1（第7条関係）

令和 8 年 3 月 30 日

伊万里市議会議長 中山 光義 様

氏名 川添 智徳



令和7年度 伊万里市政務活動費収支報告について

伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により、別紙のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。



様式第4号・その2（第7条関係）

令和7年度 政務活動費収支報告書

議員名 川添 智徳

1 収 入 政務活動費 250,000 円

2 支 出

項 目	金 額 (円)	備 考
研究研修費	9,000	/
調査旅費	70,500	/
資料作成費	0	
資料購入費	79,800	/
広報費	77,000	/
広聴費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
その他の経費	24,200	/
合 計	260,500	/

3 残 額 -10,500 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

様式第5号・その1（第7条関係）

（1調査1枚作成）

研 究 研 修 費

（支出明細書）

研 修 内 容 又 は 目 的	議員活動におけるSOUNDカードの活用方法について		
研 修 年 月 日	令和7年8月22日 ~ 8月22日	宿泊の有無	有 ☒ 無 ☐
研 修 場 所	立花コミュニティセンター		
経 費 明 細 書			
会 場 費			
講 師 謝 礼			
出席者負担金	5,000円		
会 費			
旅 費			
宿 泊 費			
その他経費			
合 計	5,000円		

領 収 書

2025年8月22日

川 添 智 徳 様

¥ 5,000-

但し、佐藤淳先生研修会 参加費として、上記の金額を領収しました

地方自治を学ぶ会 いまり代表 盛 泰

研究研修・調査 報告書

伊万里市議会議長 中山 光義 様

下記のとおり 研究研修・調査 を行いましたので報告します。

令和7年8月22日

氏名 川添 智徳

実施年月日	自 令和7年 8月 22日 至 令和7年 8月 22日	1日間	宿泊	有 無
場所	立花町コミュニティセンター			
目的	対話する議会・議員を目指して議会における「SOUNDカード」の活用法について 議員力向上のため			
内容 感想等	対話する議会・議員を目指して議会における「SOUNDカード」の活用法について研修を受けた。 所感としては今後議員として議員活動報告や意見交換会の時に使用できるのではないかと考えた。また更にそこから課題を見だし、議会への政策提言に繋げていけるのではないかと感じた。			

※資料は翌年度から5年間各自で保管する（伊万里市政務活動費の執行に関する運用方針2-(1)）



様式第5号・その1（第7条関係）

（1 調査 1 枚作成）

研 究 研 修 費

（支出明細書）

研 修 内 容 又 は 目 的	大津市議会のキセキ、全国で初めて議会事務局を議会局にかえた取組内容について		
研 修 年 月 日	令和7年11月21日 ~ 11月22日	宿泊の有無	有・ ☒ 無
研 修 場 所	立花コミュニティセンター		
経 費 明 細 書			
会 場 費			
講 師 謝 礼			
出席者負担金	4,000円		
会 費			
旅 費			
宿 泊 費			
そ の 他 経 費			
合 計	4,000円		

領 収 証

令和7年11月21日

NO.4

伊万里市議会議員 川添 智徳 様

金 額 4, 0 0 0 円

但し書「大津市議会のキセキ～軌跡と奇跡」輝け！議会 対話による地方議会活性化 勉強会 in 伊万里の受講料として 上記領収いたしました。

〒813-0012 福岡市東区香椎駅東 2-13-18

ローカル・マニフェスト推進ネットワーク九州

表 神吉 信之

研究研修・調査 報告書

伊万里市議会議長 中山 光義 様

下記のとおり 研究研修・調査 を行いましたので報告します。

令和7年11月21日

氏名 川添 智徳

実施年月日	自 令和7年 11月21日 至 令和7年 11月21日	1日間	宿泊	有 無
場所	立花町コミュニティセンター			
目的	議員力向上のため			
内容 感想等	議会改革の課題についての研修内容であった。そもそも議会改革をしたがらない議員が多いとか、小中学校の主権者教育は行っているがその後の展開に繋がっていないとか様々な意見が出ていた。また、地方自治法には正副議長は一期4年とあるがそうではない議会が多いのも課題であり、また議会の休憩中に議長選を実施している所もあるという話もあった。市民に対してもっと「議会の見える化」が必要ではないかと感じた。			

※資料は翌年度から5年間各自で保管する（伊万里市政務活動費の執行に関する運用方針2-(1)）

調 査 旅 費

（支出明細書）

調 査 目 的	①津屋崎ランチの活動について ②古賀市議会における常任委員会所管事務調査、及び予算特別委員会審査について
調 査 地	①福岡県福津市 ②福岡県古賀市
調 査 年 月 日	令和7年5月28日 ～ 令和7年5月29日 （ 宿泊の有無 ☒ 有 ・ 無 ）
調 査 結 果	別紙のとおり
経 費 明 細 書	
旅 費	19,800円
そ の 他	3,500円
合 計	23,300円

研究研修・調査 報告書

伊万里市議会議長 中山 光義 様

下記のとおり 研究研修・調査 を行いましたので報告します。

令和7年 6月 4日

氏名 川添 智徳

実施年月日	自 令和7年5月28日 至 令和7年5月29日	2日間	宿泊	有 無
場 所	福岡県 福津市・古賀市			
目 的	福津市：津屋崎ランチの活動について調査 古賀市：閉会中の常任委員会・所管事務調査、及び予算審査特別委員会について調査			
内 容	【福岡県福津市】 津屋崎ランチを開設してから人口増加に大いに貢献したと考えられる。若者たちが住みたくなるまちの法則などを考え、であり・つながり・動くというやり方を実践していた。 取り組み内容としては①暮らしの旅（移住支援事業）②文化継承器づくり（古民家再生事業）③起業支援（担い手育成事業）④学習交流事業（集いの場）などを考案し、新しいカタチの地域起こしプロジェクトを推進。そのような日頃からの活動によって地域住民同士のコミュニケーションが生まれ常識ではない新しい発想、アイデアが生まれていた。 空き家対策の一環としての古民家再生事業では「寄付方式による再生」と「家賃前払い方式」による内容で、大家さんに経済的負担を一切かけないという点が重要なポイントであると説明。 本市の空き家対策に於いても大いに参考になる取り組みであると思う。 【福岡県古賀市】 議会閉会中における各常任委員会の所管事務調査が活発に行われていて、内容としては課題の洗い出しから改善策の提言につなげていた。 予算審査特別委員会は議長を除く全議員で構成。3日間かけて1款から14款まで審査。その後、歳入全般・市長質疑・特別会計・企業会計と全議員で審査していた。 また、これも全議員による「政策推進会議」なるものがあり議員全員で政策立案を推進、市長等への提言につなげていた。 本市の議会・各委員会とは進め方が違うが大変興味深いやり方であると感じた。			
感 想 等				

※資料は翌年度から5年間各自で保管する（伊万里市政務活動費の執行に関する運用方針2-(1)



政 務 活 動 費 旅 費 計 算 書

旅行者 力武 勝範、金原 晋作、川添 智徳、松尾 真介、香月 孝夫、盛 泰子

期 間 令和7年5月28日（水）～令和7年5月29日（木）

行き先 ①津屋崎ランチ（福岡県福津市）
②古賀市議会（福岡県古賀市）

内 容 ①津屋崎ランチの活動について
②古賀市議会における常任委員会所管事務調査及び予算特別委員会審査につ
いて

備 考

※網掛けは、領収書添付

（単位：円）

項 目		金 額	摘 要
運 賃		2,430	伊万里～福岡
		240	福岡～古賀
		2,430	古賀～伊万里
宿泊料		13,100	
交通費	市	1,600	800円×2日
計		19,800	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

領 収 証

11 添智徳様

2025年 5月 28日

★

¥3,500-

但 研修員租金として
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

〒811-3304 福岡県福津市津屋崎4-15-17

津屋崎ブランチ有限責任事業組合

代 表 山 口

調 査 旅 費

（支出明細書）

調 査 目 的	①最終処分場等の視察 ②最終処分場等、環境公園の視察
調 査 地	①和歌山県御坊市、御坊リサイクルセンター ②大阪府和泉市、和泉リサイクルセンター・環境公園
調 査 年 月 日	令和7年11月12日 ～ 令和7年11月13日 (宿泊の有無 ☒ 有 ・ 無)
調 査 結 果	別紙のとおり
経 費 明 細 書	
旅 費	47,200円
そ の 他	0円
合 計	47,200円

政 務 活 動 費 旅 費 計 算 書

旅行者 金原 晋作議員、川添 智徳議員、松尾 真介議員

期 間 令和7年11月12日（水）～令和7年11月13日（木）

行き先 ①和歌山県御坊市 御坊リサイクルセンター
②大阪府和泉市 和泉リサイクルセンター、環境公園内 容 ①最終処分場等の視察
②最終処分場等、環境公園の視察

備 考

※網掛けは、領収書添付

(単位：円)

項 目		金 額	摘 要
運 賃		4,140	伊万里～福岡空港（往復）
		10,270	福岡空港～関西空港
		3,640	関西空港－御坊
		3,420	御坊－和泉府中
		710	和泉府中－関西空港
		10,320	関西空港～福岡空港
宿泊料		13,100	13,100円×1泊
交通費	市 特別区	1,600	800円×2日
計		47,200	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

領収書
RECEIPT

下記、正に領収いたしました。

This is to certify that Peach Aviation has received the following.

宛名 RECEIVED FROM 松尾真介、金原晋作、川添智徳、盛泰子

51,350円 ± 5人
= 10,270円

金額 THE SUM OF ￥41,580 (税込) inc

明細 FORM OF PAYMENT 2025/10/24 クレジット支払
Credit Card Payment

￥51,350 (5人分)

2025/10/31 クレジット支払
Credit Card Payment

￥-9,770 (1人キャンセル分)

但し
IN PAYMENT OF

運賃及び料金・税金等 として

(ただし、上記領収書には一部の保険料が含まれていない場合があります。含まれていない保険料の領収書をご入用の場合は、保険会社までご連絡ください。また、保険会社の連絡先は保険契約手続き完了後に届くメールをご覧ください。)

INCLUDING FARE, APPLICABLE CHARGES, TAXES, AND OTHER FEES

(However, the amount in the receipt may not include some insurance fee. For the receipt of insurance which is not included in the above amount, please contact to the insurance company. For the contact information, please refer to a thank-you mail from the insurance company.)

予約番号
BOOKING REFERENCE予約日時
BOOKING DATE 2025/10/23 (Thu)
22:40備考
Remarks

金額 THE SUM OF ￥51,850 (税込) inc

消費税対象(10%) ￥51,350
Subject to consumption tax(10%)
うち、消費税 ￥4,668
tax

払戻証明書
Refund certificate

▶ 金額	¥-10,320 (税込) inc
THE SUM OF	
消費税対象(10%)	¥-10,320
Subject to consumption tax(10%)	
うち、消費税	¥-938
tax	

※ 本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです
※ This is an electronic display of receipt data.

Peach・Aviation株式会社
Peach Aviation Limited
(事業者番号:T7120101047384)

Copyright © Peach Aviation Limited

領収書
RECEIPT

下記、正に領収いたしました。

This is to certify that Peach Aviation has received the following.

宛名 RECEIVED FROM 松尾真介、金原晋作、川添智徳

41,280円 ÷ 4人
= 10,320円

金額 THE SUM OF ¥31,460 (税込) inc

明細 FORM OF PAYMENT 2025/10/25 クレジット支払
Credit Card Payment

¥41,280 (4人/人)

2025/10/31 クレジット支払
Credit Card Payment

¥-9,820 (1人キャンセル)

但し IN PAYMENT OF

運賃及び料金・税金等として

(ただし、上記領収書には一部の保険料が含まれていない場合があります。含まれていない保険料の領収書をご入用の場合は、保険会社までご連絡ください。また、保険会社の連絡先は保険契約手続き完了後に届くメールをご覧ください。)

INCLUDING FARE, APPLICABLE CHARGES, TAXES, AND OTHER FEES
(However, the amount in the receipt may not include some insurance fee. For the receipt of insurance which is not included in the above amount, please contact to the insurance company. For the contact information, please refer to a thank-you mail from the insurance company.)

予約番号 BOOKING REFERENCE

予約日時 BOOKING DATE

2025/10/24 (Fri)
22:24

備考

Remarks

金額 THE SUM OF ¥41,780 (税込) inc

消費税対象(10%) ¥41,280

Subject to consumption tax(10%)

うち、消費税 tax ¥3,752

払戻証明書

Refund certificate

▶ 金額 ￥-10,270 (税込) inc
THE SUM OF
消費税対象(10%) ￥-10,270
Subject to consumption tax(10%)
うち、消費税 ￥-933
tax

※ 本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです
※ This is an electronic display of receipt data.

Peach・Aviation株式会社
Peach Aviation Limited
(事業者番号:T7120101047384)

Copyright © Peach Aviation Limited

研究研修・調査 報告書

伊万里市議会議長 中山 光義 様

下記のとおり 研究研修・調査を行いましたので報告します。

令和7年11月20日

氏名 川添 智徳

実施年月日	自 令和7年11月12日 至 令和7年11月13日	2日間	宿泊	(有) 無
場所	和歌山県(御坊市) 大阪府(和泉市)			
内容	和歌山県御坊市(最終処分場等の視察) 大阪府和泉市(最終処分場等、環境公園の視察)			
感想等	和歌山県御坊市の御坊リサイクルセンター内の最終処分場については、第一期管理型最終処分場が約1442千㎡の規模で2017年(平成30年)から供用中。間もなく埋め立て完了という状態。一方で、すぐ隣に第二期管理型最終処分場が2025年(令和7年)より供用開始で、規模は約1375千㎡。両処分場共に中間処理施設において選別・破碎・焼却等熱処理をした後、再生利用できない廃棄物を埋め立てていく処理方法。廃棄物に触れた雨水等は、水処理施設にて国の基準値以下まで浄化し近隣の河川に放流。敷地内の事務所には42名の職員が在籍し、地元雇用は26名。第一期管理型最終処分場が間もなく埋め立て完了となるが、その後の活用については現在検討中。環境配慮への取り組みとして敷地内外の環境測定を定期的実施。社会貢献活動の一環として、周辺地域の美化清掃活動や環境出前授業、地元文化祭への参加、小学生の施設見学等、地域に根差した事業活動を実施。 現在、伊万里市においても同規模の最終処分場建設が計画中であるが、このような事業内容や施設に関して市民一人一人がもっと理解を深めていく必要があるのではないかと考えた。 大阪府和泉市の平井管理型最終処分場は2007年(平成20年)から現在も供用中。部分的な埋立て完了跡地の再利用の一環として太陽光パネルを設置。年間約550万kWを発電し、温室効果ガスの削減にも貢献。和泉リサイクル環境公園は、地域貢献事業の一環として2001年(平成14年)にオープン。約76,000㎡の園内には花の農場公園や多目的グラウンド、カフェを併設。地元和泉市内外から年間約43万人が来客。管理型最終処分場の跡地としては理想的な環境であると感じた。			

※資料は翌年度から5年間各自で保管する(伊万里市政務活動費の執行に関する運用方針2-(1))

様式第5号・その4（第7条関係）

(年間分)

資 料 購 入 費

(支出明細書)

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備考
図 書	図書名		
月 刊 誌 等	誌名		
新 聞 購 読 料	新聞名 産経新聞	46,800	
家庭用新聞名	佐賀新聞		経費に含まない。(第1紙)
そ の 他	ゼンリン地図DVD	33,000	
合 計		79,800	

領 収 証

No. _____

川添智徳 様

金 額

¥ 4 6 8 0 0 -

但 産経新聞代金 (2025年4月~2026年3月)

2025年 9月 5日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額(%)

税抜金額

消費税額(%)

〒848-0047 伊万里市伊万里町甲121-1

伊万里北部新聞販売店

取扱新聞 佐賀新聞・朝日新聞・毎日新聞・他

TEL 0955-23-9467

FAX 0955-23-9468

T7180303003989

登録番号

GR268725

領収証 宅急便コレクト お問い合わせ 3804-5711-0110 年 月 日
送り状番号 〒848-0024 領収金額(代金引換額) 代金引換額(税込)
TEL 佐賀県伊万里市 33,000円
大川内町甲534-2 の訂正はできません。
右記金額を正に発領致
しました。

宅急便コレクト

川添 智徳 様
TEL. 0952-25-2036 〒840-0816
佐賀県佐賀市
駅南本町1番33号
美粧ビル2F
株式会社ベリオン 佐賀支店 様
住宅地図など F26030003760

品名 ヤマト運輸株式会社
TEL. 03-6671-8080

消費税額等 3,000円
現金 円
商品券 円

印紙税申告納
付につき京橋
税務署承認済

運送料一万円未満
商品および代金の内容に関するお問い合わせは上記発元へご連絡下さい。
領収補別・日付および担当者は裏面に記載しております。

請求書



No. F26030003760

川添 智徳 様

お客様コードNO.
〒 848-0024
佐賀県伊万里市大川内町甲 5 3 4 - 2

2026年03月09日

株式会社 ゼン

佐賀支店
〒840-0816
佐賀県佐賀市駅南本町1-33
美粧ビル2F
TEL 0952-25-2036
FAX 0952-23-6306
支店長 浦島 和博
登録番号 T5290801002046

TEL:

下記のとおりご請求申し上げます。

お支払い方法	振込
お支払い期日	2026年04月30日

注文書番号

納品書番号

納品日付 検収日付

合計金額

¥33,000- (消費税等込み)

消費税率	伝票値引後金額	消費税金額	対象金額(税込)
10.00%	30,000	3,000	33,000

商 品 名	種 別	消費税率 単価(税抜)	数 量	金 額
DT伊万里市 202508 [412050Z00]		10.00% 30,000	1	30,000
※ ※ 小 計 ※ ※				30,000

御買上金額	消費税	御買上合計金額	御入金額	御請求額
30,000	3,000	33,000	0	33,000

【備考】

代金引換のためお振込みは不要です。なお、本書は適格請求書(インボイス)としてご利用いただけます。

本伝票に記載されましたお客様の個人情報は、アフターサービス、各種キャンペーンのご案内のために利用させていただきます。

様式第5号・その5（第7条関係）

（1回1枚作成）

広 報 費

（支出明細書）

広 報 内 容	議 員 活 動 報 告 Vol 1		
実施年月日	令和 7 年 7 月 3 日		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活 動 報 告 費 会 費	会場借上料	0	
	人 件 費	0	
	茶菓子代	0	
	そ の 他	0	
印刷費等	印 刷 代	5,500	増刷分 50部
	コピー代	0	
	用 紙 代	0	
	消 耗 品	0	
	そ の 他	0	
郵 送 代	封 筒 代	0	
	はがき代	0	
	切 手 代	0	
そ の 他		0	
合 計		5,500	

広 報 費

（支出明細書）

広 報 内 容	議 員 活 動 報 告 Vol 2		
実施年月日	令和 7 年 7 月 3 日		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活 動 報 告 費 会 費	会場借上料	0	
	人 件 費	0	
	茶菓子代	0	
	そ の 他	0	
印刷費等	印 刷 代	5,500	増刷分 50部
	コ ピ ー 代	0	
	用 紙 代	0	
	消 耗 品	0	
	そ の 他	0	
郵 送 代	封 筒 代	0	
	は が き 代	0	
	切 手 代	0	
そ の 他		0	
合 計		5,500	

領 収 書

000402

令和 7 年 7 月 3 日

川添 智徳

様

収
入
印
紙

711,000-

上記の金額正に領収いたしました。

但し 活動報告パンフ として

〒848-0024 佐賀県伊万里市大川内町甲 3337-3

● トータルプリンティング

Print (有) 川原

代表取締役 川

Tel (0955)

Fax (0955) 23-7681

伊万里市議会議員

かわぞえ 智徳

議会活動報告

2023.12 Vol 1



今年度の4月に皆様のご支援を賜り初当選させて頂きました。6月議会には初めての一般質問にも挑み地元大川内町や伊万里市の今後の課題が見えてきた所でもあります。

これからも市民の皆様と自治体との架け橋になれるよう行動してまいります。少し遅くなりましたが活動報告を作成しましたのでご覧頂けると幸いです。

■ 議会の所属について

議会には「総務委員会」、「文教厚生委員会」、「環境建設委員会」という常任委員会があり自身は「環境建設委員会」に所属しております。また、特別委員会では「議会活性化特別委員会」と「市民会館跡地検討特別委員会」が発足し後者の方で活動中です。

■ 一般質問の内容



1 給食費の助成について

質問：現在伊万里市では「多子世帯給食費補助事業」で第4子から無償になっているが、この制度を第3子から適用に出来ないか。

答弁：第4子から給食費を無償にする事で、年間約400万円経費が掛かっている。これを第3子からにすると年間約4千万円の予算が必要で財政的に厳しい状況である。

2 通学路の安全対策について

質問：市内の通学路でガードレール等、防護柵が設置されていない箇所がまだあり危険な状態であるが、それに対しての対策は。

答弁：今年度はガードレール等設置6路線200m、路面標示等塗り直し19路線14kmを実施予定。また今後としては国や県の関係機関と連携し安全整備に取り組んでいきたい。

質問：現在の進捗状況と予算の積算根拠

答弁：今年度2月の検討委員会で対策工法の方針が決定。約1億1500万円の予算を計上。
工事費用の内容としては汚染土壌の除去費、工事用道路の整備費、秋田県処理施設までの陸上及び海上輸送費、汚染土壌処分費の合算金額である。

質問：今後の計画方針

答弁：もし予算が現在の分で不足したら補正予算等お願いするかもしれないが今回の分に対応出来ると思う。工事期間は今年度10月から約5か月間の予定。今後経過観察をしながら対応を検討していきたい。

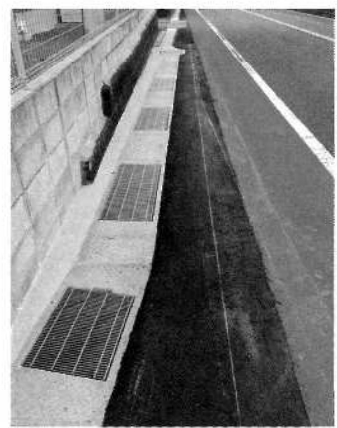
■ 市民の皆様からの要望に対しての対応状況

01 大川内小学校前通学路の安全対策

大川内小学校前道路は県道である為、県の伊万里土木事務所に事情を説明しお願いした所、県所有の用水路のみ工事の施工完了。残りの市所有の公有水面についても子供達の安全の為に引き続き要望していきます。



before

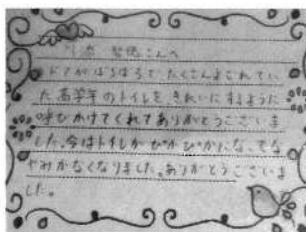


after

02 大川内小学校体育館前トイレの改修工事

今年の5月に保護者から老朽化による改修工事の要望を受け、市の教育委員会及び施設営繕課に陳情した所、和式トイレ4カ所の内3カ所を洋式トイレに改修工事して頂きました。

本来は男女別になるように全面改修工事をお願いしたのですが、予算の都合で現時点ではこれが限界という説明でした。今後については小学校の先生及び生徒、そして保護者の皆様から意見を聞きながら対応していきます。



生徒さんからお手紙をいただきました。



before



after

03 市村公民館前横断歩道に手押し式信号機設置要望

市村公民館前横断歩道を渡り登校している生徒達の保護者より要望。年々この横断歩道を渡っている生徒数が増え、地元見守り隊の方が黄色い旗を上げてでも停車しない車もあり危険な状態である事から、手押し式信号機の設置要望書が大川内コミセンに提出しました。子供達の安心安全の為に1日でも早く設置を目指してまいります。



04 道路及び歩道の陥没補修、大川内山林道の倒木撤去

大川内町福野地区道路及び、大川内山地区歩道にて陥没の連絡。同じく大川内山地区林道にて倒木の連絡。市の道路河川課の迅速な対応により早急に復旧工事が施工されました。



before



after



before



after



before



after

05 横断歩道の部分的補修

県道251号線大川内町福野地区、信号機無し横断歩道の路面標識が薄くなっており、地域の安全の為に早期補修の依頼。伊万里警察署に要望したが今年度の予算では厳しいとの回答。応急処置として交通課署員により白スプレーにて部分的に補修されました。



※その他にも様々な要望やご意見がありましたが
主なものだけ掲載させて頂きました。

■市議としての主な活動経過報告

- 4月25日 当選証書付与式
- 4月30日 市議就任
- 5月 会派結成（連合会派5名：塚本議員・林議員・力武英一郎議員・木寺議員・川添議員）
議会（臨時会：議長選、副議長選→議長中山議員、副議長加藤議員）
常任委員会決定（環境建設委員会に所属）
特別委員会決定（市民会館跡地検討特別委員会に所属）
伊万里政策研究クラブ（ISC）入会：会員議員14名
- 6月 議会（令和5年度・第2回定例会）
一般質問3件（給食費の助成・通学路の安全対策・散弾銃射撃場鉛問題等）
田んぼの学校田植え体験（大川内町市村地区）
- 7月 大川内町グランドゴルフ大会（大川内小学校）
東山代複合施設起工式（東山代小学校グラウンド）
- 8月 佐賀県市議会議長会（武雄市文化会館）
伊万里有田伝統工芸士会展示会
オープニングセレモニー（有田町・九州陶磁文化館）
祇園祭り（大川内町吉田地区）
西九州自動車道促進協議会要望活動（佐賀県庁・長崎県庁）
- 9月 議会（令和5年度・第3回定例会）
散弾銃射撃場汚染土壌撤去工事説明会（大川内町吉田公民館）
敬老会（岩谷公民館・吉田公民館）
伊万里有田医療福祉組合議会（伊万里有田共立病院）
安心安全美化作戦（伊万里クリニック～古賀交差点）
- 10月 議会（令和4年度・決算認定審議）
田んぼの学校稲刈り（大川内町市村地区）
ポッチャ競技開会式（国見台体育館）
西九州自動車道促進協議会要望活動（福岡・九州地方整備局）
大川内町大運動会（大川内小学校）
- 11月 町内一周駅伝出発式（大川内コミセン）
大川内元気祭り（大川内コミセン）
市内一周駅伝出発式（大川内コミセン）
教育講演会（伊万里中学校）
人権同和研修会（唐津・解放会館）
- 12月 議会（令和5年度・第4回定例会）



※その他、市の行事、定例区長会（月1回）等、町の各種会議にも出席させて頂いています。

伊万里市議会議員

かわぞえ 智徳

議員活動報告

2024.11 Vol 2



日増しに秋も深まり、皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。平素よりのご指導ご協力に心より感謝申し上げます。時が過ぎるのも早いもので昨年度の当選以来、約1年半が経ちました。この間、定例会中に一般質問2回、議案質疑も2回実施。また、市内及び大川内町内の市民の皆様からの要望等にも、それぞれ対応させて頂きながら議員活動に励んでいるところであります。今回で2回目の活動報告を作成しましたのでご覧頂けると幸いです。

■ 一般質問の内容 (令和6年第1回定例会3月議会)



1 学校について

① 市内小中学校・義務教育学校トイレの改修計画

質問：現在の進捗状況、及び今後の計画について。

答弁：最終的に令和8年度までに洋式化率70%を目標として計画的に取り組んでいく。

② 大川内小学校体育館前トイレの改修計画

質問：体育館前トイレは間仕切りをただけの改修工事で終わっているが今後の計画は。

答弁：現状は間仕切りの設置により男女を仕切っていて、壁で完全に仕切るとなると建物の構造上、大規模な改修工事となる。各学校の修繕状況などをみながら優先順位をつけ対応を検討していきたい。



③ 市内小中学校の統廃合

質問：市内小中学校の児童数が減少していく中、学校同士の統廃合の基準とは。

答弁：今後の児童生徒数の見ながら検討。その後、学校規模適正化委員会を開催して頂き協議します。

2 市民霊園構想について

① 待機納骨と無縁墓の実態

質問：待機納骨と無縁墓について自治体として何か取り組む事が出来るのか。また市内の墓地数は。

答弁：市内墓地数は現在合計で1688カ所。地区管理、宗教法人等の納骨堂は86カ所確認されている。また、お骨を自宅で保管している事は違法行為ではなく、無縁墓も行政としては墓じまいは出来ない。

② 墓じまい補助金制度

質問：墓じまいに対する補助金制度を本市において創設する考えはあるか。

答弁：全国でもこの様な補助金制度はなく自己責任で行うべきである。現時点で補助制度の考えはない。

③ 合葬墓と市民霊園の必要性

質問：今後、自宅等で管理されている待機納骨と墓じまいされた御遺骨の受け皿として合葬墓と市民霊園が必要ではないか。

答弁：今まで市民の皆様からお墓が足りないという意見が全く無かったので今の所そのような構想は考えておりません。

■ 議案質疑の内容

1 伊万里市子ども第三の居場所きらら条例について（令和6年3月議会）

質問：第9条にあるように今回、指定管理者制度を活用されようとしているが、どのような法人及びその他の団体に委託されようとしているのか。また、指導・教育する側の人員は何名位を予定されているのか。有資格等、求めておられるのか説明を求めます。

答弁：指定管理者制度を活用する事としており、公募を行った上でプロポーザル方式による選定。応募される団体などについては、子供の見守り活動などに取り組んでいる団体が候補として挙げられます。

2 伊万里・有田焼伝統工芸品産業振興事業について（令和6年3月議会）

質問：来年度の令和7年度に大川内町大川内山区にある「伊万里鍋島藩窯」が開窯して350周年を迎える。これに伴い補助金の予算が昨年度より増額されているが、積算の根拠をお願いします。

答弁：伊万里鍋島焼協同組合では本年度、産地のコンセプトやビジョンの設計、産地デザインの立案、統一ロゴマークの制作など、産地ブランディング戦略を構築し、伊万里鍋島焼の魅力、価値等を改めて市内外へ周知及び浸透させる具体的な事業計画の策定を予定されています。その中で今回の補助金の積算としては、コンセプト・ビジョン等の立案やブランディング戦略の策定に要する経費215万円。東京からの招聘旅費、滞在費を含む通年のトータルディレクター料として545万8千円となります。

3 指定管理者の指定について（令和6年8月議会）

質問：「伊万里市子ども第三の居場所きらら」について「特定非営利活動法人のいちご会」が今回「指定」までに至った経緯について。また当該団体の今までの実績について、2点お尋ねします。

答弁：指定管理者を募集し現地説明会での見学会などを経て応募がなされました。その後、伊万里市指定管理候補者選定委員会において審査を行った結果、「特定非営利活動法人の

いちご会」を指定管理者として指定するものであります。

次に2点目の当該団体の今までの実績について紹介します。平成27年度から認可外保育所の運営を開始され平成28年度にNPO法人のいちご会を設立。活動としては月に1度、各コミュニティセンターを回る「こども食堂」をはじめ不登校や非行、子育てなどの相談支援のほか、令和3年度からは「支援対象児童等見守り強化事業」を受託され、見守りと宅食事業などを実施されております。

■ 市民の皆様からの要望に対しての対応状況

01 大川内小学校前通学路の安全対策

大川内小学校前道路は県道である為、県の伊万里土木事務所をお願いした所、昨年度末に校門側半分を施工。残り半分を今年度要望した所、8月末施工完了しました。



02 道路陥没の補修

立花町4丁目交差点付近、大川内町市山地区、平尾地区、正力坊地区において道路陥没を確認。市の道路河川課に要望した所、迅速に対応して頂きました。



03 平尾公民館前歩道の補修

平尾公民館前歩道にて近所の子供達が転倒しケガ。経年劣化したアスファルト表面が危険な状態である事を指摘し昨年度要望。今年度8月に部分的ではありますが補修してもらいました。



04 県道26号線、岩谷地区カーブの注意喚起看板を設置

県道26号線、山内町赤田～大川内町岩谷にかけての緩やかな下り坂カーブにて過去5年間で6件の事故発生。地元区民の要望により県の伊万里土木事務所に要望した所、注意喚起の看板設置。道路上に「スピード落とせ」の路面標示を施工して頂きました。



05 市村地区支障木伐採

大川内町市村地区にて自宅及び倉庫の屋根上に市所有の雑木が掛かっている為、伐採を要望。市の担当部署が今年度8月議会にて伐採費用の補正予算を計上。今後、施工予定です。

※その他にも様々な要望やご意見がありましたが主なものだけ掲載させて頂きました。



■市議としての主な活動経過報告

- 1月 伊万里商工会議所主催・新年賀詞交歓会（ロイヤルチェスター伊万里）
伊万里市主催・二十歳の集い（伊万里市民センター）・新成人564名
大川内町主催・二十歳の集い（大川内コミュニティセンター）・新成人18名
伊万里市消防団・出初式（伊万里市民センター）
新年祈願祭（大川内山・岳神社）
議員有志一同・行政視察（岐阜県関市・可児市・愛知県西尾市）
環境建設委員会・行政視察（大阪市・堺市）
- 2月 議員研修会（伊万里市民センター）・政策議会と一般質問について
推進事業事例報告会（伊万里市民センター）
議員ハラスメント研修会（全員協議会室）
視察（玄海町・九州電力玄海原子力発電所）
予算議会特別研修（立花コミュニティセンター）
- 3月 議会開会（令和6年度・第一回定例会）議案質疑2件・一般質問2件
卒業式（伊万里中学校・大川内小学校）
大川内町スポーツ協会総会（大川内コミュニティセンター）
- 4月 伊万里・有田医療福祉組合議会（伊万里・有田共立病院）
春の菜の花まつり（岩谷地区広場）
入学式（伊万里中学校・大川内小学校）
大運動会運営委員会（大川内コミュニティセンター）
- 5月 伊万里大川内山鍋島焼窯元市（大川内山）
大川内町大運動会（大川内小学校）
議員研修会（立花コミュニティセンター）
- 6月 議会開会（令和6年度・第2回定例会）
伊万里市暴力追放推進市民会議（市役所・大会議室）
田んぼの学校・田植え体験（大川内町市村地区）
衆議院議員・高市早苗氏講演会（唐津シーサイドホテル）
- 7月 イマリンビーチ海開き（黒川町福田地区）
西九州道整備促進事業会（大坪コミュニティセンター）
グランドゴルフ大会（大川内小学校）
大川内町振興協議会要望活動
（伊万里市役所・県伊万里土木事務所）
佐賀県市議会議長会研修会（唐津市文化体育館）
環境建設委員会行政視察（石川県小松市・福井県福井市・大野市）
- 8月 視察（大坪町・はちがめプラン）・生ごみから堆肥へ
4市1町西九州道建設促進協議会
・要望活動（佐賀県庁～長崎県庁）
伊万里市消防団・夏期点検（伊万里消防署）
行政視察（武雄市・嬉野市・鹿島市）・新体育館、ホール視察



※その他、市の行事、定例区長会（月1回）等、町の各種会議にも出席させて頂いています。

広 報 費

（支出明細書）

広 報 内 容	議 員 活 動 報 告 Vol 3		
実施年月日	令和 8 年 1 月 1 0 日		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活 動 報 告 費 会 費	会場借上料	0	
	人 件 費	0	
	茶菓子代	0	
	そ の 他	0	
印刷費等	印 刷 代	66,000	1,500部
	コピー代	0	
	用 紙 代	0	
	消 耗 品	0	
	そ の 他	0	
郵 送 代	封 筒 代	0	
	はがき代	0	
	切 手 代	0	
そ の 他		0	
合 計		66,000	

領 収 書

001374

令和 8 年 1 月 10 日

川添智徳

様

766,000-

上記の金額正に領収いたしました。

但し 議員活動報告印刷として
印



〒848-0024 佐賀県伊万里市大川内町甲 3337-3

● トータルプリンティング

Print (有) 川原

代表取締役 川

Tel (0955)

Fax (0955)

伊万里市議会議員

かわぞえ 智徳

議員活動報告

2026.1 Vol 3



新年明けましておめでとうございます。昨年末より寒さも一段と厳しくなり、皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。日頃より、ご指導ご協力、心より感謝申し上げます。時が過ぎるのも早いもので令和5年4月の当選以来、2年9ヶ月の時が経ちました。この間、定例会中に一般質問4回、議案質疑は9回実施しました。議会内では環境建設委員会（副委員長）や議会機能向上特別委員会、広報広聴委員会、伊万里・有田地区衛生組合議会に所属し会派は「伊想会」に入会、自身を入れて現在6名の議員で活動しています。また、市内及び大川内町内の市民の皆様からの要望にも、それぞれ対応しながら議員活動に励んでいるところであります。今回で3回目の活動報告を作成しましたので、ご覧頂けると幸いです。

■ 一般質問の内容（令和6年第4回定例会 12月議会）

1 伊万里大川内山鍋島焼開窯 350 周年をむかえて

観光戦略としての今後の展開

質問：将来的に大川内山を含めた市内観光地への集客をどの様に考えているのか。

答弁：大川内山を含めた本市の魅力を、より多くの人に知ってもらうためのシティプロモーションの推進として、誘客推進の促進、魅力のPR、そして市内における観光消費の拡大を加えた3つの視点に重きを置いている。



2 市内小学校・義務教育学校の遊具について

① 現在の遊具設置の状況

質問：現在市内には小学校13校、義務教育学校1校あるが遊具の設置状況は。

答弁：全部で79基設置。全ての遊具が使用可能で、遊具の種類は鉄棒、ブランコ、雲梯、すべり台、ジャングルジム、上り棒等、12種類。

② 遊具撤去の理由と今後の計画

質問：以前に比べ遊具の数が減っているが、更新及び新設されなかった理由は。

答弁：児童の安全を第一に考え、危険の緊急度の高いものから計画的に取り組んでいる。そのような中で、遊具の更新及び新規設置は優先度を考えるとできなかった。

■ 一般質問の内容 (令和7年第2回定例会6月議会)

1 市指定のゴミ袋とリサイクル事業について

① ゴミ袋の強度とロール式への更新

質問：本市指定のゴミ袋の強度を上げて、更に現状の平折り式からロール式に更新出来ないか。

答弁：現状の強度を保ちつつ破れにくい素材がないか現在検討している。また、ロール式への更新は作成コストが上積みとなるため、ゴミ対策協議会等において意見を伺う。

② ゴミ袋の料金体系とリサイクル事業

質問：ペットボトル用袋を可燃ゴミ用袋より販売価格を下げることは可能か。

答弁：ペットボトルのリサイクル推進のためには、格差を設けることは有効な手段の一つなので、指定ゴミ袋全体を見直す際に合わせて検討したい。

2 市境歓迎看板について

① 設置の経緯とその目的

質問：現在市内に6基設置されているが、大川内町だけ市境ではない地区に設置されているのはなぜか。

答弁：設置当時、市境の岩谷地区周辺に適地がなかった。

② 適正な場所と今後の対応

質問：今後、移設や新設の考えはあるか。

答弁：市外の方々に向けた歓迎広告塔でもあり、設置当初の目的を現在でも果たしているので移設や撤去の考えはない。



■ 議案質疑の内容

1 伊万里・有田焼伝統的工芸品産業振興事業について (令和7年3月議会)

質問：鍋島藩窯伊万里開窯 350 周年を契機とし「企業誘致型・地域おこし協力隊制度」を活用、とあるが、どのような企業等に運營業務を委託するのか、また目的は。

答弁：委託先は伊万里鍋島焼協同組合を予定。目的はマンパワーや企画経営力の向上を図るとともに、350 周年を契機として鍋島焼という新しいブランドを軸に、情報発信や販路の開拓など農業と観光の両面から、更なる産地振興につながる事業活動を展開してもらう。

2 防災活動事業について (令和7年6月議会)

質問：災害時の避難所開設時における備品を購入し、市内の各コミュニティセンターに配備する、とあるが、各備品の内容と個数は。

答弁：一般用のトイレを 15 基、オストメイト対応トイレを 11 基、合計 26 基を購入し、各地区のコミュニティセンターに配備。ポータブル蓄電池は 10 台購入予定で、既に配備してある大坪、黒川、東山代以外の 10 カ所のコミュニティセンターに配備。最後に、EV用外部給電器は 2 台購入予定で、市庁舎にある公用車の電気自動車 2 台に搭載予定。

3

小学校屋外トイレ改修工事について（令和7年9月議会）

質問：牧島小学校、黒川小学校、立花小学校、大川内小学校の4校に対する工事の内容と工事費用の内訳は。

答弁：男女の区別が十分にできていない屋外トイレは、床から天井までを壁で仕切る工事を行い、便器の数が不足している所は洋式便器を増設。工事費用の内訳は牧島小学校が194万円、黒川小学校が982万円、立花小学校が1,912万円、大川内小学校が884万円。

4

大川内小学校施設環境改善事業について（令和7年12月議会）

質問：単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への改修工事の必要性に至るまでの経緯について。また、予算額が約6,442万円計上されているが、工事内容の詳細は。

答弁：設置から47年が経過し、今年7月の定期点検において浄化槽本体が約12cmの沈下や、内部の排管に亀裂が生じ、浄化槽本体の機能低下が確認されたため。工事内容は、新たな合併処理浄化槽の設置や排管工事、さらに不要となる単独処理浄化槽の解体。

■ 市民の皆様からの要望に対しての対応状況

01 大川内小学校体育館前・屋外トイレの改修工事

大川内小学校体育館前・屋外トイレは、男女の区別が十分にできていなかったため、改修工事を教育委員会に要望。昨年度、令和7年度第3回定例会（9月議会）にて予算付け。現在工事中です。



02 道路の破損や陥没を補修

大川内町大川内山地区において、石畳の道路が数箇所破損及び陥没していると、地元区民より連絡。現場確認後、市の道路河川課に要望。迅速に補修工事を実施し対応して頂きました。



03 横断歩道の白線を更新

大川内町内の見守り隊の方々からの相談で、通学路でもある県道251号線上の福野公民館付近と、平尾の九電付近の横断歩道の白線がほとんど消えかかっている危険ではないかと問題提起。その後、伊万里警察署に要望の末、新しくしてもらいました。



※その他にも様々な要望やご意見がありましたが、主なものだけ掲載させて頂きました。

■市議としての主な活動経過報告

- 1月 伊万里商工会議所主催・新年賀詞交歓会
伊万里市主催・二十歳の集い(伊万里市民センター)・新成人637名
大川内町主催・二十歳の集い(大川内コミセン)・新成人17名
- 2月 伊万里市消防団・出初め式(伊万里市民センター)
令和6年度地域づくり事例報告会(市民センター)
第27回佐賀県市町行政講演会(佐賀市文化会館)
- 3月 議会開会(令和7年度・第1回定例会)・議案質疑3件
卒業式(伊万里中学校・大川内小学校)
大川内町スポーツ協会総会(大川内コミセン)
伊万里・有田医療福祉組合議会(伊万里・有田共立病院)
道の駅伊万里ふるさと村・リニューアル工事竣工式(南波多町)
- 4月 入学式(伊万里中学校・大川内小学校)
入園式(大川内保育園)
- 5月 大川内町大運動会(大川内小学校)
会派行政視察(福岡県福津市・古賀市)
伊万里市戦没者追悼式(市民センター)
伊万里市観光協会定期総会(商工会議所)
伊万里市暴力追放推進市民会議定例会(市役所・大会議室)
- 6月 議会開会(令和7年度・第2回定例会)・一般質問2件・議案質疑1件
田んぼの学校・田植え体験(大川内町市村区)
令和7年度第一回ふくふくの里運営推進会議(吉田区)
伊万里市消防団夏季点検(伊万里消防署)
7月 イマリンビーチ海開き(黒川町福田地区)
第1回衛生組合議会(伊万里・有田地区衛生組合会議室)
大川内町振興協議会要望活動
(伊万里市役所・県伊万里土木事務所)
令和7年度佐賀県市議会議長会研修会(多久市中央公民館)
第63回松浦川改修促進期成会定期総会(唐津市役所・大会議室)
西九州自動車道建設促進協議会総会(平戸市)
8月 祇園祭(平尾公民館・福野公民館・吉田公民館)
議員研修会(立花コミセン)
- 9月 4市1町西九州道建設促進協議会・要望活動(佐賀県庁～長崎県庁)
議会開会(令和7年度・第3回定例会)・議案質疑1件
- 10月 敬老会(岩谷公民館・吉田公民館)
議会(令和6年度決算認定審議)
行政視察(唐津市鎮西町・グリーンパーク佐賀)
4市1町西九州道建設促進協議会・要望活動
(東京・国土交通省・財務省)
- 11月 第28回佐賀県市町行政講演会(佐賀市文化会館)
第4回大川内元気まつり(大川内コミセン)
- 12月 議会開会(令和7年度・第4回定例会)・議案質疑1件



※その他、市の行事、定例区長会(月1回)等、町の各種会議にも出席させて頂いています。

様式第5号・その9（第7条関係）

(年間分)

そ の 他 の 経 費

(支出明細書)

項 目	内 容	金 額 (円)
通 信 費	携帯電話料	
	インターネット関連費用	年額 48,400 円×50 % = 24,200円
	タブレット型端末通信料	
合 計		24,200円

【携帯電話料明細】

月	支出額	支出額の1/2	対象経費
4月		0	0
5月		0	0
6月		0	0
7月		0	0
8月		0	0
9月		0	0
10月		0	0
11月		0	0
12月		0	0
1月		0	0
2月		0	0
3月		0	0
計	0	0	0

備考 対象経費は、支出額の1/2とする。ただし、その額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとし、月額3,000円を限度とする。

848-0024

伊万里市大川内町甲 5 3 4 - 2

川添 智徳 様

入金状況のお知らせ

お支払い日	商 品 名	お支払い金額	備 考
2025年04月30日	インターネット利用料	¥4,400	2025年4月分
2025年06月02日	インターネット利用料	¥4,400	2025年5月分
2025年06月30日	インターネット利用料	¥4,400	2025年6月分
2025年07月31日	インターネット利用料	¥4,400	2025年7月分
2025年09月01日	インターネット利用料	¥4,400	2025年8月分
2025年09月30日	インターネット利用料	¥4,400	2025年9月分
2025年10月31日	インターネット利用料	¥4,400	2025年10月分
2025年12月01日	インターネット利用料	¥4,400	2025年11月分
2026年01月05日	インターネット利用料	¥4,400	2025年12月分
2026年02月02日	インターネット利用料	¥4,400	2026年1月分
2026年03月02日	インターネット利用料	¥4,400	2026年2月分
	合 計	¥48,400	

貴殿よりご要望のあった当社に対する利用料金の
入金状況は、上記のとおり相違ありません。

2026年3月23日

伊万里ケーブルテレビジョン 株式
伊万里市立花町 1 5 4 2 番地 8
TEL 0 9 5 5 - 2 2 - 3 5 0 6